

## 基本目標 4

# 活力にあふれ 賑わいのあるまち

### 産業振興

地域を支える農業・商業・工業の振興を図るため、関係団体と連携し、各種基盤整備や経営安定に向けた取り組み、起業への支援、企業誘致を推進します。

また、地域産業の魅力を高めるため、地域ブランドを確立するなど、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めます。

さらに、多くの人がまちを訪れて、まちの魅力を知ってもらえるよう、多彩な資源を活かした観光の振興を図るとともに、市の中心部の整備を契機に、賑わいがあふれるまちを目指します。

施策 4-1	(農林業) .....	82
	安全で安心な農畜産物を生産する農業を営み、美しい森林をつくるまちづくり	
施策 4-2	(商工業) .....	86
	商工業の振興で賑わいと活気をもたらすまちづくり	
施策 4-3	(労働環境) .....	88
	安心して働くことができるまちづくり	
施策 4-4	(観光) .....	90
	観光の振興で魅力あふれるまちづくり	
施策 4-5	(市街地の賑わい) .....	92
	まちなかに賑わいをもたらすまちづくり	

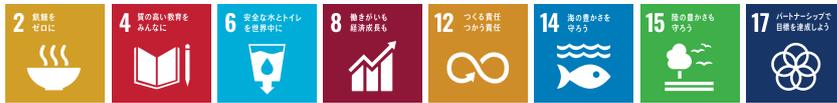
## 基本目標 4 活力にあふれ賑わいのあるまち

施策  
4-1

(農林業)

安全で安心な農畜産物を生産する農業を営み、美しい森林をつくるまちづくり

### 関連するSDGsの目標



### 目 標

担い手の育成や確保と農業基盤の整備を推進し、スマート農業\*により作業効率を上げ、生産性を高め、農業経営の安定化を図るとともに、地域の特性に応じた森づくりを進めるまちを目指します。

### 現状と課題

本市の農業は、地域経済を支える重要な基幹産業となっています。主要農作物は米を中心に、玉ねぎ・トマト・キュウリの生産が好調で、広く市場に受け入れられていることで「砂川ブランド」としての評価が高まり、今後の生産性向上と販路拡大が期待されています。

しかし、一方では、農業者の高齢化や後継者不足による耕作放棄地の増加や有害鳥獣による農業被害、さらには、輸入農畜産物の増加により価格の低迷や資材などの生産コストの上昇による農業所得の低下などの問題が表面化しています。さらに、安全で安心な食の確保や環境保全に配慮した取り組みが一層求められるなど、農業経営をめぐる環境が大きく変化しつつあります。

この現状を踏まえ、農業が職業として選択し得る魅力とやりがいがあるものとなるよう、効率的かつ安定的な農業経営体と担い手の育成、新規就農者の確保及び有害鳥獣対策の強化を図る必要があります。

また、効率的で安定的な農業経営体を形成するためには、農地の生産効率を高める基盤整備に加え、スマート農業の導入などにより労働力を効率化する省力化や、疲労・労力を軽減する軽労化を進める取り組みが必要です。

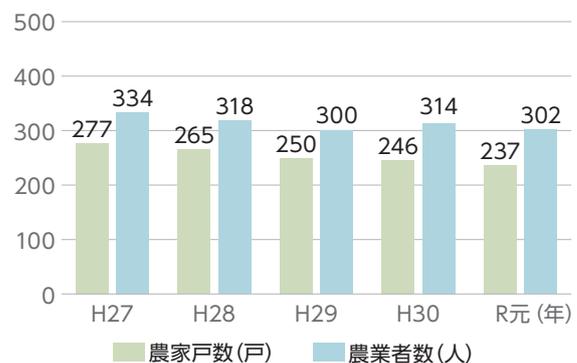
加えて、農業者が農畜産物の生産だけではなく、製造・加工や流通・販売を一体的に行うことで、新たな付加価値を生み出す6次産業化\*の取り組みを推進し、新しい農業の展開を図る必要があります。

森林については、森林所有者など的高齢化や林業に対する意識の低下から適切な保育や間伐などの整備が進まず、森林の持続的な整備・保全が危ぶまれる状況となっています。

そのため、森林環境譲与税を活用し、林業や木材産業などの発展を促すとともに、二酸化炭素の吸収などの多面的機能を維持していくために、森林の必要性や重要性について、市民の理解を得る取り組みを進めながら、地域に応じた望ましい森林の姿へ誘導を図る必要があります。

注 表記中の「農畜産物」には、酪農により生産される生乳も含む。

農家戸数と農業者数の推移



(資料：新砂川農業協同組合)

## 基本事業とねらい

### 基本事業

#### ① 農地などの基盤整備の推進

担い手が効率的な農作業を行い安定的な生産を行うため、圃場整備や用排水施設整備などの生産基盤整備を推進します。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
基盤整備面積 (単位：(延)ha)	0	0	69	農業の生産性を向上させるための農地整備や用排水路整備などを実施した延べ受益面積

### 基本事業

#### ② 担い手の確保と育成支援

離農や後継者不足による担い手の減少を解消するため、新規就農希望者の発掘と担い手の確保を図るとともに、農業担い手育成センターを活用し、育成支援に努めます。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
新規就農者数 (単位：(延)人)	2	8	13	新たに農業に就業した延べ人数



田植え風景

#### 用語解説

- ※ スマート農業……ロボット技術やICT等を活用して、省力化・精密化や高品質生産の実現などを推進している新たな農業。高齢化や担い手減少による労働者不足を解決する手段の一つ。
- ※ 6次産業化……農業（第1次産業）などで生産したものを、農業者などが自ら素材として加工（第2次産業）し、流通・販売（第3次産業）するなど、事業を一体的に行い、経営の多角化を図ること。

基本事業

③ 農地の流動化による効率的な農業の推進

農地の流動化により担い手へ集積することで、優良農地の保全と確保を行い、耕作放棄地の発生を防ぐとともに、農地を効率的に活用できる体制整備を進めます。

指標名	現状値(R元)	中間目標値(R7)	最終目標値(R12)	指標の説明
担い手への農地の集積面積 (単位：(延)ha)	4.9	34.9	59.9	担い手に集積した農地の延べ売買面積

基本事業

④ 農業経営の安定

農業生産活動を支援し、農畜産物の生産性を高めるとともに、スマート農業\*の導入などにより労働力を効率化する省力化や、疲労・労力を軽減する軽労化を進めることで農業経営の安定を図ります。併せて、農畜産物などの加工販売や直接販売などの経営の多角化や6次産業化\*の取り組みを推進します。

指標名	現状値(R元)	中間目標値(R7)	最終目標値(R12)	指標の説明
農業産出総額 (単位：百万円)	1,283	↗	↗	新砂川農業協同組合の取扱農業産出総額



稲刈り風景

用語解説

- ※ スマート農業……ロボット技術やICT等を活用して、省力化・精密化や高品質生産の実現などを推進している新たな農業。高齢化や担い手減少による労働者不足を解決する手段の一つ。
- ※ 6次産業化……農業（第1次産業）などで生産したものを、農業者などが自ら素材として加工（第2次産業）し、流通・販売（第3次産業）するなど、事業を一体的に行い、経営の多角化を図ること。

## 基本事業

## ⑤ 農村環境の保全

農作物の生産はもとより、水田や畑が雨水を一時的に貯留し徐々に流すことによる洪水の防止や軽減、水源のかん養<sup>※</sup>、景観保全などの農業・農村が持つ多面的機能を維持し、発揮できるように、農村の持つ資源の保全を推進するとともに、有害鳥獣対策の強化を図ります。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
有害鳥獣による被害面積 (単位: ha)	17.1	↓	↓	有害鳥獣(エゾシカ・アライグマなど)による農作物被害を受けた農地面積(直近3か年の平均17.1haを現状値とし、各年度と比較)

## 基本事業

## ⑥ 森づくりの推進

水源のかん養、自然災害の防止及び地球温暖化の防止など、森林が持つ多面的機能を発揮させるため、森林整備計画に基づいた森づくりや森林経営管理制度を活用した整備を推進します。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
造林面積 (単位: (延)ha)	23.0	98.0	160.5	森林を育成するために行う造林を実施した森林の延べ面積

## 関係個別計画

- ・砂川市農業経営基盤強化促進基本構想
- ・砂川市酪農生産近代化計画
- ・日本型直接払砂川市促進計画
- ・砂川・奈井江広域有害鳥獣対策連絡協議会鳥獣被害防止計画
- ・砂川市森林整備計画



きゅうり選果作業

## 用語解説

※ 水源のかん養……森林の土壌が、降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに、川の流量を安定させること。また、雨水が森林土壌を通過することにより、水質が浄化される。

## 基本目標4 活力にあふれ賑わいのあるまち

施策  
4-2

(商工業)  
商工業の振興で賑わいと活気をもたらすまちづくり

### 関連するSDGsの目標



### 目 標

市民の生活を支え賑わいを創出するとともに、地域経済の安定と雇用を確保するため、市民ニーズに応える訪れたいくなる商店、経営強化された企業や優良な新企業が立地するまちを目指します。

### 現状と課題

本市の商業は、人口減少や大型ショッピングセンター、インターネット通販サイトの利用などによる消費行動の多様化や消費者ニーズの変化などの様々な要因により、商店街の利用者が減少しています。加えて経営者の高齢化、後継者不足に伴う廃業による市内事業所数の減少により、中心市街地の活力が低下している状況です。

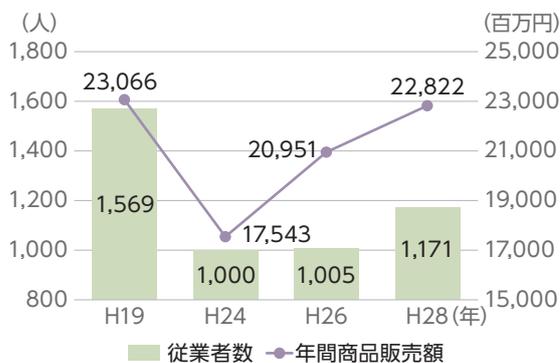
商店街は地域コミュニティ\*の担い手として、地域住民の生活の利便を高める重要な役割がありますが、廃業などにより商店街の空洞化が深刻な状況にあることから、市民の生活基盤となる場として再生させるため、駅前地区に整備される施設との連携を図り、中心市街地の活性化を図っていく必要があります。

これまでは、異業種間の連携や交流を図り、地域資源や地域産業を活かした製品づくり、共同研究などを通して、地域産業を活性化させるまちづくりを推進してきました。この取り組みをより充実させるために、地域ブランド\*を確立し、販路開拓と売上拡大を図ることで、地域経済の活性化を推進していく必要があります。

工業は、若年者の地元定着促進や、地域の経済、雇用に大きな役割を果たすことから、新規企業の誘致に努めるとともに、既存企業の更なる発展を促進することにより、雇用の場の確保と地域経済の活性化を目指す必要があります。

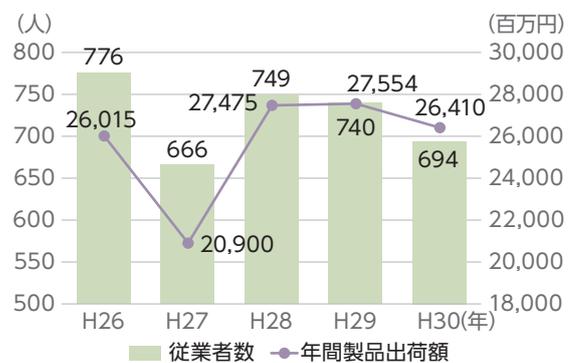
そのため、企業への優遇措置や本市の利便性のPRなど、企業誘致活動を積極的に展開するとともに、既存企業の活性化、起業の促進などを図る必要があります。

小売業の従業者数及び商品販売額の推移



(資料：商業統計調査、経済センサス)

工業の従業者数及び製品出荷額の推移



(資料：工業統計調査)

## 基本事業とねらい

### 基本事業 ① 中小企業の経営安定化

商工会議所など関係団体との連携を図り、経営相談・指導体制の充実及び円滑な資金調達の支援などにより、中小企業の経営基盤の安定強化と企業体質の改善を図ります。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
中小企業大学の講座受講者数 (単位：(延)人)	4	14	24	中小企業の人材育成のための研修機関である中小企業大学の受講者数

### 基本事業 ② 商店街の活性化

商工会議所など関係団体との連携を図り、空き建築物を活用した創業や事業承継に取り組み、消費者のニーズに対応した商業環境の整備を図り、本市の賑わいの基盤となる誰もが立ち寄りたくなる魅力的で活力ある商店街の活性化を進めます。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
創業・事業承継等支援件数 (単位：件/年)	2	4	6	市内商業地域と近隣商業地域における新規創業者数及び事業承継者数

### 基本事業 ③ 企業立地の促進

新たな企業の誘致活動に努めるとともに、事業拡大などが図られるよう既存企業に対する支援策を充実し、更なる雇用の場の確保と地域経済の活性化を図ります。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
誘致・事業拡大企業数 (単位：(延)社)	1	7	12	市内外からの新たな企業の誘致数及び事業拡大などが図られた既存企業数

### 基本事業 ④ 地域ブランドの確立

異業種連携をさらに進め、地域資源を活かした地域イメージのブランド化を図ることで、地域の情報や商品などだけではなく地域の物語を地域外でPRすることにより、地域経済の活性化を図ります。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
地域ブランド連携企業・団体ネットワーク登録件数 (単位：(延)件)	21	75	100	地域ブランド構築事業における中核組織であるオアシスリパブリックプロジェクトに加入した企業・団体の数



オアシスリパブリック ロゴマーク



参加事業者によるコラボ商品 (惣菜パイセット)

#### 用語解説

- ※ 地域コミュニティ……町内会のような地縁型の共同体や、地域での共同の活動、暮らしを支える結びつき。
- ※ 地域ブランド……地域の特徴を活かした商品、サービスの開発や高付加価値化と、地域そのもののイメージ（景観、自然、歴史、風土、文化、素材など）を結びつけながら、地域全体で取り組むことにより、他地域との差別化された価値を生み出し、その価値が広く認知され求められるようになること。

## 基本目標 4 活力にあふれ賑わいのあるまち

施策 4-3 (労働環境) 安心して働くことができるまちづくり

### 関連するSDGsの目標



### 目 標

全ての労働者が健康で豊かな生活を送ることのできる労働環境の充実を図り、安定的に労働力を確保できるまちを目指します。

### 現状と課題

本市の労働環境は、若年者の市外流出、高齢化率の上昇により、人手不足が深刻化している状況にあります。若年労働者の地元定着や女性労働者の地位向上など、生産年齢人口の増加と定着化へ向けた対応や、働く意欲と能力のある全ての高齢者が年齢にかかわらず活躍し続けることができる労働環境の確保が課題となっています。

労働者の増加と定着化を図るため、平成28年（2016年）度から砂川高校と連携し、生徒へ向けた市内企業の知名度向上や、仕事のミスマッチを防ぐことを目的とした事業を実施しています。平成30年（2018年）度卒業生の市内就職率は23.6%と過去5年で一番高い就職率となり、事業実施による一定の効果があったと考えられ、今後も砂川高校と連携を深めながら、効果的な事業を継続していく必要があります。

また、雇用側である企業の基礎体力の強化と福利厚生の実施を図ることは重要であり、引き続き、市内企業への支援策の充実を図るとともに、不足する労働力を確保するため、外国人労働者の受け入れ態勢の整備も検討していくことが必要です。加えて、全ての労働者が健康で豊かな生活を送ることができるよう、労働時間の見直しや休暇取得の推進など「働き方改革」に対応するための情報提供を行っていく必要があります。



## 基本事業とねらい

### 基本事業

#### ① 雇用の安定

若年者の地元定着を促進し、将来の地域を担う労働力の確保を図ります。また、地域の日常生活に密着した就業機会を提供し、高齢者の「居場所」と「出番」をつくり、高齢者の生きがいと社会参加の促進に寄与している砂川市シルバー人材センターへの支援を継続し、高齢者が年齢にかかわらず活躍し続けることができる労働環境の確保を図ります。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
市内有効求人倍率 (単位：%)	1.7	1.6	1.5	公共職業安定所（ハローワーク）に登録している有効求職者1人あたりにつき、何件の有効求人数があるかを示す指標

### 基本事業

#### ② 労働環境の充実

働きやすい労働環境の推進や労働者福祉の充実を図るため、多様化する働き方に対応することができるよう啓発活動に努めるとともに、共済会制度\*などを通して、労働者が安心して働くことができる環境づくりを進めます。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
勤労者共済会加入者数 (単位：人)	872	959	1,055	砂川市勤労者共済会に加入している人数



ジョブスタート事業（合同企業説明会）

#### 用語解説

\* 共済会制度……組合員等が共同で出資し、助け合う制度。単独では福利厚生事業が実施できない中小企業の事業所が集まり、共同で各種の福利厚生事業を行う勤労者のための制度。

## 基本目標 4 活力にあふれ賑わいのあるまち

施策  
4-4

(観光)  
観光の振興で魅力あふれるまちづくり

関連するSDGsの目標



### 目 標

多彩な観光資源を活かし、多くの観光客が訪れる魅力的なまちを目指します。

### 現状と課題

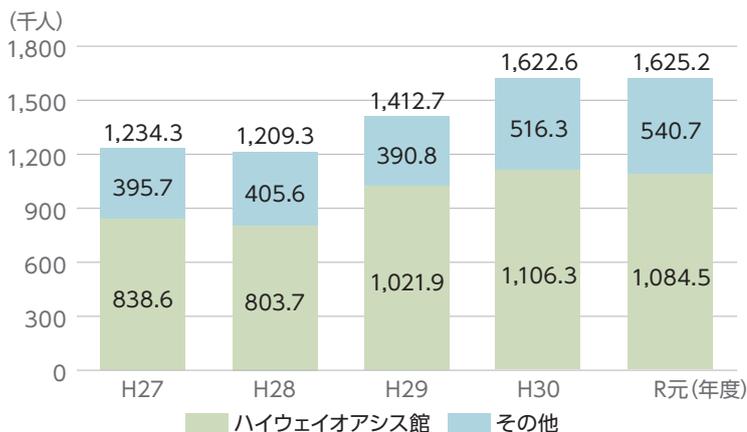
本市には、道央自動車道砂川サービスエリアに隣接する砂川ハイウェイオアシス館、北海道子どもの国やすながわスイートロードなどの観光拠点があり、年間160万人を超える観光客が訪れています。これは、砂川ハイウェイオアシス館の改修や環境整備によって入館者が増えたことや、やすながわスイートロードが官民一体となった様々な取り組みを通じて広く浸透したことが大きく影響しており、観光入込客数は空知管内で上位となっています。

また、着地型観光<sup>※</sup>を推進するため、新たな資源の掘り起こしを行い、「体験型観光」や「おもてなし観光」の取り組みと広報の充実を図っています。

しかし、観光入込客数の約7割が砂川ハイウェイオアシス館の来館者であることから、観光客が砂川ISAスマートインターチェンジを通過し「まちなか回遊」につなげられるよう、砂川オアシスパークの利活用やすながわスイートロードなどの観光資源を活かした受け入れ態勢の整備を行う必要があります。

さらに観光PRとして、インターネットによる国内外への情報発信、観光パンフレットによる魅力発信の充実、雑誌、テレビなどマスメディアを活用した効果的な広告宣伝を行う必要があります。

観光入込客数の推移



(資料：経済部商工労働観光課)

#### 用語解説

※ 着地型観光……旅行者を受け入れる側の地域(着地)側が、その地域でおすすめの観光資源を基にした旅行商品や体験プログラムを企画・運営する観光形態のこと。独自性が高く、その地域ならではのさまざまな体験ができるため、各地域の魅力を知ってもらうことができる。

## 基本事業とねらい

### 基本事業 ① 魅力ある観光の推進

観光資源を活かし、魅力のある観光振興を推進します。

指標名	現状値(R元)	中間目標値(R7)	最終目標値(R12)	指標の説明
市全体の観光入込客数 (単位：千人/年)	1,625	↗	↗	北海道観光入込客数調査における市全体の年間観光入込客数

### 基本事業 ② 観光客誘客の推進

魅力ある観光資源の発信と受け入れ態勢の充実により、観光客の誘客を図ります。

指標名	現状値(R元)	中間目標値(R7)	最終目標値(R12)	指標の説明
観光協会ホームページアクセス件数 (単位：件/年)	132,246	134,000	135,000	砂川観光協会ホームページのアクセス件数
砂川ハイウェイオアシス館以外の観光入込客数 (単位：千人/年)	541	↗	↗	北海道観光入込客数調査における市全体の年間観光入込客数のうち、砂川ハイウェイオアシス館を除いた年間観光入込客数



ラブ・リバー砂川夏まつり



子どもの国フェスティバル

## 基本目標 4 活力にあふれ賑わいのあるまち

施策 4-5 (市街地の賑わい)  
まちなかに賑わいをもたらすまちづくり

### 関連するSDGsの目標



### 目 標

市内中心部に位置する駅前地区整備を契機とし、持続的に賑わいがあふれるまちを目指します。

### 現状と課題

本市はこれまで、中心市街地の活性化を目的に、世代間交流や参加型文化創造事業を通じて、市街地に交流と賑わいをもたらす場として地域交流センターゆうを設置しました。また、安心した医療サービスを受けられる場として、市立病院の改築により暮らしやすいまちづくりを実現してきました。

しかし、市内中心部に位置する商店街では、商圈人口の減少と消費者ニーズや消費行動の多様化、経営者の高齢化と後継者不足といった要因を背景に空き店舗が増加し、市民の実感としては、中心市街地の活性化が図られたという認識には及んでいないのが現状です。

そのため、市民が気軽に訪れ、周辺へ賑わいを波及することができるよう、市民の意見を聞きながら、賑わい創出に寄与する施設を駅前地区に整備することにより、地域経済を活性化させて中心市街地の賑わいを図っていく必要があります。



## 基本事業とねらい

### 基本事業

#### ① まちなかの賑わい創出

市民の意見を伺いながら、賑わい創出に寄与する施設整備を行うことで、中心市街地の活性化を図ります。

指標名	現状値 (R元)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R12)	指標の説明
商店街の活性化と中心市街地の賑わいに満足している市民の割合 (単位：%)	6.7	↗	↗	市民アンケートで、「満足」・「やや満足」と回答した市民の割合

## 関係個別計画

- ・ 砂川駅前地区整備基本構想



イベントで賑わうまちなかの様子



イベントで賑わうまちなかの様子